



地域のニュース 愛知 岐阜 三重 静岡 長野 福井 滋賀 石川 富山

一面 社会 政治 経済 マーケット 国際 特報 スポーツ 特集・連載 社説・コラム 動画

トップ > 北陸中日新聞から > 北陸文化 > 記事一覧 > 9月の記事一覧 > 記事

北陸文化

ツイート 0 シェア 0

2017年9月9日

【満州に残されて 中国の小兵士として生きた男】4 行軍

物資なくとも ひたすら歩く

国民党軍と戦う東北民主連軍に入った小関昌司さん(84) = 石川県白山市 = は、やがて日本人軍医の助手となり、麻酔の担当で忙しくなる。麻酔と言っても、少年兵が野戦病院のテントが張られた手術室でエーテルを使用するだけ。「赤痢に罹(かか)っても、薬はニンニクを焼いて食べさせ、ニンニクを擦って薄めたもので浣腸(かんちょう)するしかない」。国民党軍兵士も看護し、東北民主連軍の兵士となって退院していったという。

患者と接する中で、小関さん自身、天然痘、マラリアなどあらゆる病気に罹(かか)ったという。食べ物はメリケン粉、コーリヤン、トウモロコシの粉を蒸して焼いたものが中心。旧正月にはご馳走(ちそう)が出た。といっても自分たちが作り、凍らせておいたギョーザだ。

行軍の寝泊まりは民家の軒下か、野でアンペラの上で。行く先々では、寺院が病院に早変わりした。十月からは雪が散らつき、防寒帽、綿入れ服、防寒外套(がいと)を着るのだが、五月に入ると夏服に着替える。柳絮(りゅうじょ)(ヤナギの種)の白い綿毛が飛ぶ頃だ。休戦が時折あって、その時は相互批判、自己批判会が開かれ、内科と外科の講義、政治委員の講義を受けた。選ばれた兵士の功労者は大功、中功、小功として表彰された。

一九四九年一月、林彪(りんびょう)の率いる東北民主連軍は解放軍第四野戦軍として編成される。小関さんたちは山海関を経て、北京郊外の張家口に野戦病院を築いた。といってもテントを張り、カーバイドのガス灯の下で一晩に三、四人の手術を行うだけ。ほとんどが銃弾の傷でなく、凍傷の患者だった。少ない麻酔で手足を切断するだけ。麻酔が覚める頃、「脚がなくなった」と泣き叫ぶ患者の音が、今でも小関さんの耳に残る。解放軍第四野戦軍による北京の無血開城にも立ちあった。

その後、一年かけて夜間行軍で北京から徐州、武漢、長沙へと行軍。「国民党軍が退却する時、決まって鉄道を破壊していくので、私たちはひたすら歩くしかなかった。何万もの兵士が行進するのだから、道はローラーをかけたように踏み固められ、沿線には草一本生えていなかった。道は人が和したカそのもののような気がしたものだ」(寄稿、北陸満友会会員、ライター・早瀬徹 = 石川県能美市)

この記事を印刷する

PR情報

- 中部の環境ニュースやエコイベント情報なら「中日環境net」
- 全国の地方新聞社厳選お取り寄せサイト 47CLUB (よんななクラブ)
- 中部地区の大学を探すなら、地元の進学情報サイトで! 「中日進学ナビ」

北陸中日新聞 購読のご案内

北陸中日新聞 イベント情報

企画特集

地域防災力充実強化大会 in 愛知 一人ひとりの防災意識や地域防災力の向上を目的として開催します。

新聞教育 プロジェクト 10分の時間割 子どもたちに新聞の教育的価値を「体感」してもらおう実験ムービー

中スポ 東京中日 11月

中日新聞 プラス ニュース、おトク、毎日盛りだくさん



地域の取材網

北陸中日新聞から 石川 富山

号外(11月29日) 日馬富士引退へ 貴ノ岩暴行で引責 捜査結論待たず決断

北陸発 夫婦絵本作家 夢の色重ねて 金沢の笹井さんデビュー (11月29日)

北陸写真ニュース 甘さ凝縮中 福光で干し柿づくり (11月28日)

popress 【特集】 #今ドキ金箔 #おしゃれ金箔 若手が新しい魅力発信「箔座長町」 (11月26日)

北陸けいざい 紅白マカロン、運送業管理システム… 中小 独自色で勝負 (11月29日)

北陸文化 【映画】 瀬長亀次郎のドキュメンタリー映画 佐古忠彦監督に聞く (11月25日)

コラム 風紋 冬タイヤ (11月29日)

マナビバ 北陸釣りウィークリー

わたしのアングル おいしいよ!

過去の特集 号外一覧

催事・関連団体など

イベント情報 (石川・富山)